



平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月14日

上場会社名 株式会社リブセンス 上場取引所 東
 コード番号 6054 URL <https://www.livesense.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中里 基 TEL 03-6275-3330
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	3,520	13.2	44	△79.4	89	△70.1	64	△68.6
29年12月期第2四半期	3,108	16.8	216	△26.9	298	△1.7	206	—

（注）包括利益 30年12月期第2四半期 15百万円（△92.7%） 29年12月期第2四半期 209百万円（－%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	2.31	2.29
29年12月期第2四半期	7.36	7.32

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	4,459	3,535	77.9
29年12月期	4,348	3,441	78.5

（参考）自己資本 30年12月期第2四半期 3,475百万円 29年12月期 3,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年12月期	—	0.00	—	—	—
30年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	8.6	0	—	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規2社（社名）株式会社リブセンスコネクト、株式会社フィルライフ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期2Q	28,136,000株	29年12月期	28,136,000株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	320株	29年12月期	320株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期2Q	28,135,680株	29年12月期2Q	28,112,847株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料は、本決算短信と同時に開示しております。

また、当会社ウェブサイトにも掲載いたします。（URL <https://www.livesense.co.jp/ir/>）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、求人情報メディアを始めとする複数のインターネットメディアを運営しております。

当第2四半期連結累計期間は、当期のテーマである「競争優位の確立」に向けた施策が進展し、全セグメントが増収となりました。また、新たに株式会社リブセンスコネク、株式会社フィルライフの合併会社2社を設立するなど、他社との連携が進展いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,520,119千円（前年同期比13.2%増）、営業利益は44,727千円（前年同期比79.4%減）、経常利益は89,228千円（前年同期比70.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64,870千円（前年同期比68.6%減）となりました。

各事業の業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「その他事業」に含まれておりました競争入札型転職サービス「転職ドラフト」を「求人情報メディア事業」に移管しております。前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメントに組み替えて表示しております。

a. 求人情報メディア事業

求人情報メディア事業におきましては、成功報酬型ビジネスモデルを活用したアルバイト求人サイト「マッハバイト」、転職クチコミサイト「転職会議」、正社員転職サイト「転職ナビ」、新卒就活サービス「就活会議」、競争入札型転職サービス「転職ドラフト」等を分類しております。

当第2四半期連結累計期間は、当期の注力事業である「転職会議」が、株式会社リブセンスコネクを通じた「転職会議BUSINESS」の販売等により事業規模を拡大いたしました。「マッハバイト」につきましては、引き続き認知向上を目的としたプロモーション等を実施しておりますが、投資回収には一定の時間がかかるものと想定しております。また、「就活会議」においては、就活生の志向性と転職会議の企業クチコミにより「社風マッチ度」「選考難易度」を判定する機能をリリースするなど、当社の推進する「リアルデータエンジニアリング」に基づく取り組みが進展いたしました。

この結果、売上高は2,721,529千円（前年同期比8.5%増）、セグメント利益は562,431千円（前年同期比28.2%減）となりました。

各サイトの売上高は、次のとおりであります。

・マッハバイト：	1,109,091千円	（前年同期比	0.8%減）
・転職会議：	618,138千円	（前年同期比	19.6%増）
・転職ナビ：	751,798千円	（前年同期比	8.7%増）
・その他（就活会議、転職ドラフト等）：	242,501千円	（前年同期比	33.3%増）

b. 不動産情報メディア事業

不動産情報メディア事業におきましては、成功報酬型ビジネスモデルを活用した賃貸情報サイト「DOOR賃貸」、不動産情報サービス「IESHIL（イエシル）」（以下、「イエシル」）等を分類しております。

当第2四半期連結累計期間は、「DOOR賃貸」において広告の積極投下による集客の拡大を図り、大幅増収となりました。「イエシル」では、物件別の災害リスク・学区情報の提供を開始するなど、データの拡充を推進いたしました。

この結果、売上高は414,847千円（前年同期比80.0%増）、セグメント利益は90,737千円（前年同期比152.1%増）となりました。

c. イーコマース事業

イーコマース事業におきましては、海外ファッションECサイト「waja」等を分類しております。

当第2四半期連結累計期間は、Webマーケティング強化による流入、及びコンバージョン施策に引き続き取り組みました。また新たな成長の柱としてwaja独自のフルフィルメントシステムに着目し、その強化にあたっての開発投資を行っております。

この結果、売上高は288,889千円（前年同期比1.6%増）、セグメント損失は21,907千円（前年同期はセグメント利益9,633千円）となりました。

d. その他事業

その他事業におきましては、テスト運用中のサービスを含む複数の新規事業及び検索エンジン対策を中心としたWebマーケティングに関する助言業務による収入等を分類しております。

新規事業では、BtoBのサービス比較・発注情報サイト「アイミツ」や、医療情報サイト「治療ノート」の運営に加え、新たな成長の柱の確立及びその過程を通じた組織・人材の強化を目的として、新規事業の立ち上げに取り組んでおります。

この結果、売上高は94,972千円（前年同期比11.0%増）、セグメント損失は6,400千円（前年同期はセグメント利益2,609千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は4,459,582千円となり、前連結会計年度末に比べ111,495千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少18,064千円及び売掛金の増加112,298千円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、924,161千円となり、前連結会計年度末に比べ17,303千円増加いたしました。これは主に、未払金の減少2,355千円及び未払法人税等の増加36,117千円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,535,420千円となり、前連結会計年度末に比べ94,191千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加64,870千円及び非支配株主持分の増加30,664千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、インターネット関連技術の進歩等に伴い需要拡大が続くものと想定しております。

こうした事業環境の下、当社グループでは、コーポレートビジョン「あたりまえを、発明しよう。」の実現に向け、新たな「あたりまえ」の創出を支える競争優位の確立を目指してまいります。当期においては、引き続き各サービスにおいて事業規模の拡大を図るとともに、中期的成長に向けた投資のさらなる強化を計画しております。

売上面においては、各メディアの価値向上及び差別化に取り組むとともに、平成30年1月に設立した株式会社リブセンスコネクトを通じた「転職会議BUSINESS」の拡大に注力してまいります。

利益面においては、株式会社リブセンスコネクト及び株式会社フィルライフの立ち上げ、マッハバイトの認知向上に向けたプロモーション等の投資を計画しており、当連結会計年度においては増収減益を見込んでおります。

また、営業外損益については、一部の未収債権に関する回収益（違約金収入）等の発生が見込まれるものの、変動が大きく合理的な金額の算定が困難なため、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は開示を控えさせていただきます。

以上により、当連結会計年度は売上高6,900百万円、営業利益0百万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,083,994	3,065,929
売掛金	621,405	733,704
商品	4,920	4,330
仕掛品	2,755	—
その他	198,625	234,513
貸倒引当金	△248	△291
流動資産合計	3,911,451	4,038,186
固定資産		
有形固定資産	99,876	94,170
無形固定資産	55,001	48,291
投資その他の資産		
その他	285,861	281,934
貸倒引当金	△4,104	△3,001
投資その他の資産合計	281,757	278,933
固定資産合計	436,635	421,396
資産合計	4,348,087	4,459,582
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,725	16,915
未払金	420,146	417,791
未払法人税等	40,858	76,975
賞与引当金	55,544	61,491
ポイント引当金	1,118	1,033
その他	368,213	343,673
流動負債合計	900,607	917,881
固定負債		
資産除去債務	5,689	5,703
その他	560	577
固定負債合計	6,250	6,280
負債合計	906,858	924,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,227	235,227
資本剰余金	223,677	223,677
利益剰余金	2,951,881	3,016,751
自己株式	△856	△856
株主資本合計	3,409,930	3,474,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	268
その他の包括利益累計額合計	1,612	268
新株予約権	8,525	8,525
非支配株主持分	21,161	51,825
純資産合計	3,441,229	3,535,420
負債純資産合計	4,348,087	4,459,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,108,634	3,520,119
売上原価	306,384	346,375
売上総利益	2,802,250	3,173,743
販売費及び一般管理費	2,585,443	3,129,015
営業利益	216,806	44,727
営業外収益		
受取利息	15	14
クーポン失効益	9,326	11,611
補助金収入	5,011	5,038
違約金収入	75,914	27,465
その他	216	2,727
営業外収益合計	90,484	46,857
営業外費用		
為替差損	305	184
投資事業組合運用損	8,516	2,172
営業外費用合計	8,822	2,356
経常利益	298,468	89,228
税金等調整前四半期純利益	298,468	89,228
法人税、住民税及び事業税	95,819	63,610
法人税等調整額	△9,428	9,083
法人税等合計	86,391	72,693
四半期純利益	212,076	16,534
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5,250	△48,335
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,826	64,870

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	212,076	16,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,612	△1,343
その他の包括利益合計	△2,612	△1,343
四半期包括利益	209,464	15,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	204,214	63,527
非支配株主に係る四半期包括利益	5,250	△48,335

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。